

TOHO

Academy Orchestra



©Namiko Kitaura

桐朋アカデミー・オーケストラ 第66回 定期演奏会

4/22 Sat.

会場=オーバード・ホール
開演=14:00(開場13:00)
入場料=2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/村上 寿昭

J.シュトラウスII:喜歌劇「こうもり」序曲
チャイコフスキー:歌劇「エフゲニー・オネーギン」作品24
より 第3幕 ポロネーズ
ベートーヴェン:序曲「レオノーレ」第3番 作品72b
ロッシニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲
ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 「英雄」作品55



©K.Miura

桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ コンチェルト実習コンサート

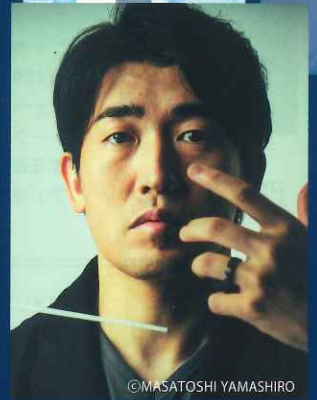
5/20 Sat.

会場=オーバード・ホール
開演=14:00(開場13:00)
入場無料(全席自由)

指揮/円光寺 雅彦

独奏/桐朋学園大学院大学第2年次生

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品19
より 第1楽章
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47
(演奏順不同)



©MASATOSHI YAMASHIRO

桐朋アカデミー・オーケストラ 第67回 定期演奏会

6/10 Sat.

会場=オーバード・ホール
開演=14:00(開場13:00)
入場料=2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/原田 慶太楼

チャイコフスキー:バレエ音楽
「くるみ割り人形」組曲 作品71a
チャイコフスキー:バレエ音楽
「眠りの森の美女」組曲 作品66a
チャイコフスキー:バレエ音楽
「白鳥の湖」組曲 作品20a

桐朋アカデミー・オーケストラ 2023春季コンサート・スケジュール

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止、入場方法の変更をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。
※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ (<http://www.tohomusic.ac.jp>) をご覧ください。
※桐朋オーケストラ・アカデミーの会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった場合は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。
※一般有料チケットは3月1日(水)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)

- 主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
- 後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会
- お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」会員募集中

※公演日当日のご入会は受付しておりません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

2023春季コンサート 出演者プロフィール

4/22 国



【指揮】

村上 寿昭

Toshiaki Murakami

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。15歳より指揮を高階正光氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。1996、1997、2000、2004年サントリーホール・オペラにてグスタフ・クーン、ダニエル・オーレン、ニコラ・ルイゾッティ、各氏のアシスタントを務める。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。2000年からは文化庁海外研修者として、またローム ミュージック ファンデーションの助成を受けウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー教授、湯浅勇治氏に師事。2000年タンゲルウッド音楽祭にフェローとして参加し、小澤征爾、ロバート・スパーノ、アンドレ・プレヴィンの各氏に師事。また翌年にはアシスタントとして招待を受ける。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍。2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカベルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。また、ベルリン交響楽団、リトアニア国立管弦楽団をはじめ数多くのオーケストラから招かれる。2015年、活動の中心を日本に移す事を決意する。これまで国内においては、1999年、2002年にサイトウ・キネン・フェスティバルに招かれ「武満徹メモリアルコンサート」を指揮、2002年には小澤征爾音楽塾にて「ドン・ジョヴァンニ」を、また、新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮する。その後、東京シティ・フィル、神奈川フィル、大阪交響楽団、京都市交響楽団、アンサンブル金沢、岡山フィルなどから招かれている。2010年にはびわ湖ホールにて「ヘンゼルとグレーテル」を指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトにて「こうもり」を、2017年には「カルメン」を指揮（小澤征爾氏と振り分け）。近年は、教育活動にも力を入れ、音楽大学オーケストラなどの指導も活発に行っている。また室内楽、歌曲の伴奏など、ピアニストとしても活動している。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽部講師。

5/20 国



【指揮】

円光寺 雅彦

Masahiko Enkoji

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィトナー氏に師事。1981年9月に帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。1989年より1999年3月まで10シーズンにわたり、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。東京特別公演のライブをはじめ両者の演奏は多数がCD化されているが、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を窺うことができる。1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スメタナホールにおけるプラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年にフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演、深い音楽性と適確な指揮、そしてトークを交えた誰にでも親しめるコンサートで多くの聴衆を魅了している。近年では玉置浩二、石丸幹二、中村雅俊など各界を代表する歌手たちとのコラボレーションも積極的に行い、またNHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主役～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」「コズミック フロント☆NEXT」等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続いている。

6/10 国



【指揮】

原田 慶太楼

Keitaro Harada

アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。ヒューストン、インディアナポリス、メンフィス、ルイジアナ、ウエストバージニア、ツーソン、フェニックス、ハワイ等のオーケストラと共演。国内でもN響、読響、都響をはじめ多くのオーケストラと共演。オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラのアシスタント・コンダクターとして、〈ドン・パスクワレ〉〈連隊の娘〉〈カルメン〉〈トスカ〉ほかの作品を手がけてきた。シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場、ノースカロライナ・オペラで活躍。2010年タンゲルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、2014・2015・2016・2020・2021・2022年米国シヨルティ財団キャリア支援賞を受賞。1985年東京生まれ。インターロッケン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。2006年21歳のときにモスクワ交響楽団を指揮してデビュー。2009年、ロリン・マゼール主催の音楽祭「キャットソルトン・フェスティバル」にマゼール氏本人の招待を受けて参加。2010年には音楽監督ジェームズ・レヴァインの招聘を受けてタンゲルウッド音楽祭に参加、2011年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。これまでに、ロバート・スパーノ、マイケル・ティルソン・トーマス、オリバー・ナッセン、ヘルベルト・ブロムシュテット、ステファン・アズベリーなどに師事。子供たちが心から楽しめる本物の音楽を届ける事と、日本人作曲家の作品を世界に広めることをライフワークとし、東京交響楽団&サントリーホール主催「子ども定期演奏会」で取り組んでいる子供と若手作曲家による「新曲チャレンジ・プロジェクト」は自身の熱い想いが詰まった企画となって実現されている。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。公式HP/SNS kharada.com / @Khconductor

秋季コンサートの予定

9/16 国

特別演奏会

◎開演/14:00

◎会場/オーバード・ホール

10/21 国

協奏曲のひとつとき

◎開演/14:00

◎会場/オーバード・ホール

11/9 困・10 国

第51回室内楽定期演奏会

◎開演/両日共19:00

◎会場/オーバード・ホール 中ホール

11/19 国

特別演奏会

～バイエルン放送響のメンバーを迎えて～

◎開演/14:00 ◎会場/オーバード・ホール

演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra